

1 学年向け講演会（5 月 16 日～19 日）

5 月 16 日 中里 実 先生（東京大学名誉教授、政府税制調査会会長）

「日本経済のこれからと若者に期待すること」という演題でご講演いただきました。先生のご経歴をはじめ、進路・職業選択・発想方法に至るまで多くのトピックについてお話をいただきました。また、講演後、税理士で本校 OB の池淳一先生にもご参加いただき、座談会が行われました。生徒のコメント：「『自己規定が本質を決定する』という発想方法の部分が強く印象に残った。」「国の最前線で活躍している方でもあれほどのユーモアがあり、笑顔で対話してくださることに一番感動した。」



（ご講演後、池淳一先生や座談会参加生徒と）

5 月 18 日 長谷川 淳子 先生（本校スクールカウンセラー）

「しなやかな心を育てよう」という演題でご講演いただきました。レジリエンスに関する内容を中心に、6 つのポイントについてご説明いただきました。ペアワークの時間も設けていただきながら、終始穏やかな雰囲気のご講演でした。生徒のコメント：「『落ち込むことは成長のきっかけになる』ということが最も心に残った。」「完璧ではなく中間を受け入れるという発想は新鮮だった。心が軽くなった気がした。」



（生徒に温かく語りかける長谷川先生）

5 月 19 日 野崎 達生 先生（国立研究開発法人海洋研究開発機構 海洋機能利用部門海底資源センター主任研究員）

「日本近海に眠る膨大な海底資源～海のジパングを目指して～」という演題でご講演いただきました。当日は先生が持参された鉱物に生徒たちが実際に触れる機会もいただきました。ご講演後には、質問に押し寄せた生徒たちに丁寧にご回答をいただきました。生徒のコメント：「地理総合で勉強した内容と重なり、面白く勉強になった。」「『好きなことを仕事としているので、仕事を仕事と感じない』という言葉が印象的だった。」※授業との関連では「生物基礎」を挙げた生徒もいました。



（ご講演後の座談会の様子）